

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	KT	学部・学科	国際商学部国際商学科
学 年	2 年（渡航時）	派遣国	アメリカ
派遣大学	セントクラウド州立大学		
期 間	2025 年 8 月 25 日～ 2026 年 5 月 8 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮					
部屋	2 人部屋					
設備	*共同＝◎ 部屋にあるもの＝○ 部屋に無い＝×					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	◎	冷蔵庫	×
滞在費	約（130,000）円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	（徒歩）で、約（1、2）分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

（1）1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	90,000 円	大学のカフェテリア（ミールプランのみ）
学用品購入費	5,000 円	教科書（合計 4 万円）
交通費	円	
交際費	10,000 円	外食
その他	円	

合計

105,000 円

*概算で記録してください。

（2）治安状況・危険地域など

安全です。少し歩くとお店とかがあるところにも出ますが危険ではありません。ただ、ミネアポリスなどの都市部は夜、少し危ないと思います。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(8) ヶ月間	保険料	(100,000) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称	United Health Care		
加入期間	(8) ヶ月間	保険料	(300,000) 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町（ミネソタ/セントクラウド）

とても田舎です。人の数が少なく安全な地域だと思います。帰国前にカリフォルニアに行きましたがそこと比較して、断然安全で空気も綺麗です。ただ、田舎なのでどこに行くにも乗り物が必要で買い物に行く時はバスや友人に連れて行ってもらいました。セントラルバスはセントクラウドの学生であれば無料で乗れます。

【学業編】

1. 大学情報

大学	セントクラウド州立大学	所在地	720, 4 th Ave S, St Cloud, MN
最寄空港	MSP	空港からの距離	バス or 車で 1 時間半
空港⇄大学	(バス-GROOM) *移動手段		
学生数	約 9600 人	留学生数	?
学部	<ul style="list-style-type: none"> • Accounting (Major) • Addiction Counseling (Major/Minor) • Anthropology (Major/Minor) • Applied Mathematics (Minor) • Art (Major/Minor) • Art Education (Major) • Athletic Coaching (Minor) • Biochemistry & Molecular Biology (Major) • Biology (Minor) • Biology: Biodiversity, Ecology and Evolution (Major) (4+1 with Biology M.S.) • Biomedical Sciences (Major) • Business (General) (Major/Minor) • Business Economics (Major/Minor) (4+1 with Applied Economics M.S.) • Chemistry (Minor) • Chemistry Education (Major) • Communication Arts & Literature Education (Major) • Communication Sciences & Disorders (Major/Minor) • Communication for Health Care Contexts (Minor) • Communication Studies (Major/Minor) • Communication, Technology, and Innovation (Minor) • Community Health (Major/Minor) • Community Psychology (Major/Minor) • Computer Engineering (Major) • Computer Science (Major/Minor) • Construction Management (Major) • Creative Writing (Major/Minor) • Cybersecurity (Major/Minor) • Early Childhood Education (Major/Minor) • Earth Science (Major/Minor) 		

	<ul style="list-style-type: none"> • <u>Earth and Space Science Education</u> (Major) • <u>Electrical Engineering</u> (Major) • <u>Elementary/K-6 Education</u> (Major) • <u>English Studies</u> (Major/Minor) • <u>Exercise Science</u> (Major/Minor) • <u>Film</u> (Major/Minor) • <u>Finance</u> (Major/Minor) • <u>Geospatial Science</u> (Minor) • <u>Graphic Design</u> (Major/Minor) • <u>History</u> (Major/Minor) • <u>Honors</u> (Minor) • <u>Information Systems</u> (Major/Minor) (4+1 with Information Assurance M.S.) • <u>Integrated Studies</u> (Major) • <u>International Relations</u> (Major/Minor) • <u>Land Surveying/Mapping Science</u> (Major) • <u>Life Science Education</u> (Major) • <u>Management</u> (Major/Minor) <ul style="list-style-type: none"> • <u>Human Resources Management</u> • <u>Operations Management</u> • <u>Manufacturing Engineering Technology</u> (Major) • <u>Marketing</u> (Major/Minor) • <u>Mass Communications</u> (Major/Minor) • <u>Mathematics</u> (Major) • <u>Mathematics Education</u> (Major/Minor) • <u>Mechanical Engineering</u> (Major) • <u>Medical Laboratory Science</u> (Major) • <u>Meteorology</u> (Major/Minor) • <u>Middle School Math</u> (Minor) • <u>Military Science</u> (Minor) • <u>Nursing</u> (Major) • <u>Political Science</u> (Major/Minor) • <u>Professional Communication</u> (Major/Minor) • <u>Psychology</u> (Major/Minor) • <u>Radiologic Technology</u> (Major) • <u>Social Studies Education</u> (Major) • <u>Social Work</u> (Major) • <u>Software Engineering</u> (Major)
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> • <u>Spanish</u> (Major/Minor) • <u>SPED: Academic & Behavior Strategist</u> (Major/Minor) • <u>Sport Management & Recreation Leadership</u> (Major/Minor) • <u>Statistics</u> (Major/Minor) <ul style="list-style-type: none"> • <u>Data Analytics</u> • <u>Data Science</u> • <u>Studio Art</u> (Major) • <u>Teaching English as a Second Language (TESL)</u> (Major/Minor) • <u>Technology Education</u> (Major) <p>*留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。</p>
学部/専攻	<p>Economics & Business administration</p> <p>*留学中に所属した学部/専攻を記載してください。</p>

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	Analytics of Business Intelligence Principle of Microeconomics	Business Communication Strategies Survey of Human Resource Management	Analytics of Business Intelligence Principle of Microeconomics	Business Communication Strategies Survey of Human Resource Management	Principle of Microeconomics
午後	Discovering the College Experience		Discovering the College Experience		

② (1)月～(5)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	Macroeconomics The Legal, Ethical, and Global Environment of Business		Macroeconomics The Legal, Ethical, and Global Environment of Business		
午後	Critical Thinking		Critical Thinking		

+Introduction to Professional Management-online class

3. 履修内容

科目	Analytics of Business Intelligence		
履修期間	8/25 ~ 12/12	単位数	3
授業内容／形態	<p>エクセルの使い方について学ぶ授業で、メインは先生から与えられた課題を行う授業です。</p> <p>教授が課した課題を行う授業、追加で提出しなければならない課題有</p> <p>生徒数 約 30 人</p>		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	特講（国商）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Principle of Microeconomics		
履修期間	8/25 ~ 12/12	単位数	3
授業内容／形態	<p>ミクロ経済の基本である市場における需要と供給、それに関わる要因について学ぶ</p> <p>主に教授がスライドを使って進める一斉授業</p> <p>生徒数 約 40 人</p>		
成績	B		
YCU 振替予定	科目	ミクロ経済学Ⅱ	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Business Communication Strategies		
履修期間	8/25 ~ 12/12	単位数	3
授業内容／形態	<p>ビジネスの現場で使うライティングについて学ぶ。読み手にとって読みやすい文章を書くにはどうすればいいか考える。</p> <p>一斉授業とディスカッション、ワークショップ</p> <p>生徒数？</p>		
成績	B-		
YCU 振替予定	科目	特講（国商）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Survey of Human Resource Management		
履修期間	8/25 ~ 12/12	単位数	3
授業内容／形態	<p>人事でどのようなことを考える必要があるのか、多くの企業ではどのような方法を取っているのか、また、それに関する法を学ぶ授業。 教授がスライドを使った一斉授業 生徒数 約 5 人</p>		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目	特講（国商）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Principle of Macroeconomics		
履修期間	1/12 ~ 5/8	単位数	3
授業内容／形態	<p>経済の基本である市場における需要と供給、それに関わる要因について学ぶ。加えて、より大きな視点から経済を分析する。 教授がスライドを使って進める一斉授業 生徒数 約 20 人</p>		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	マクロ経済学Ⅰ	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	The Legal, Ethical, and Global Environment of Business		
履修期間	1/12 ~ 5/8	単位数	3
授業内容／形態	<p>ビジネス法、特にアメリカの法律について学ぶ授業です。週ごとの法律の違いや適用の仕方など。 基本的に教授が話してその中で生徒に質問を振る形態です。 生徒数 約 25 人</p>		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	予定なし	
	単位数		
	担当教員		

科目	Critical Thinking in Business and Economics		
履修期間	1/12 ~ 5/8	単位数	3
授業内容／形態	<p>ビジネスや経済に関するものについて具体的な定義を探したり、別の角度から見た時にどう見えるのか調査する。例えば、「情報とは何か？」。</p> <p>教授がスライドを使った一斉授業</p> <p>生徒数 約 20 人</p>		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	特講（共通教養）	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Introduction to Professional Management		
履修期間	1/12 ~ 5/8	単位数	3
授業内容／形態	<p>マネジメントには何が必要なのかオンラインでディスカッション、課題を行う完全オンライン型クラスです。</p> <p>生徒数？</p>		
成績	B		
YCU 振替予定	科目	予定なし	
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

留学生活を通して一番大事だと気づいたことはよく分からないけどとりあえずやってみる、根拠のない自信を持って進んでみることにしたいと思います。私は IELTS を取るまでの 2、3 ヶ月間は必死に勉強をしましたが、それから留学に行くまであまり英語を勉強しませんでした。そのため留学に行く時には少し英会話をかじった奴みたいな感じでした。ビザを取るのにも一苦労あり、約二週間遅れてアメリカに着き慣れない生活がスタートしました。最初は授業に行くか部屋に籠るという生活でしたが、せっかく親が留学費用を払ってくれているので何かやってみようかなと思い、学生団体（サークルみたいな）の新歓的なものがメインストリートで行われていたので一人で行き、面白そうなものを回りました。結果としてそこで会った人と仲良くなったり、団体に入って何か活動したりということにも繋がりました。それだけでなく、クラスで一緒になった人とその人と仲のいいグループの人たちとも遊ぶようになり、カフェテリア (GARVEY) で食事を一緒に食べたり、ゲームをしたりするようになりました（自分以外全員アメリカ人）。そして私はアメリカ留学を通じてなぜ同じ人種や近い系統の人たちで固まろうとするのかわかったような気がします。横市に限らず日本に来ている留学生がなぜ留学生同士で固まるのか、どうしてもっと他の人、日本のきているのであれば日本人と交流しないのかと不思議に思っていました、その理由は自分がマイノリティになると不安を感じるからです。自分の母国語ではない英語で話さなければならない、コミュニケーションバリアの面もありますがそれ以上に自分とは違う白人、黒人という大きな壁があったと思います。このような経験は日本にいては経験することのできないものであり、とても貴重なものだと思います。自分から進んでみる、国の壁を乗り越えてやってみる、恐れずに一緒に遊ぶ、後から見ればとても簡単なことだったと思いますが、やる前はとんでもなく大きな壁に思えました。だからこそ、一番重要なのは英語が流暢に話せることでも人より何かを知っていることではなく、根拠のない意味不明な勇気を持つことだと学びました。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

日本でまだやったことのないことや、今まで怖くて避けてきたことにも、とりあえず挑戦してみたいと思っています。例えば、私は体操の三点倒立が苦手で今まで避けてきましたが、一度チャレンジしてみたいです。失敗するかもしれませんが、まずはやってみることが大切だと考えています。大学生活でも、自分が「面白そうだ」と感じたことには積極的に手を伸ばしていきたいです。実際にやってみて、もし自分に合わないと思ったら無理に続けるのではなく、新しいことに挑戦したいです。一方で、本当に興味を持てたことに出会えたら、さらに深く学び、自分の強みにしていきたいと思っています。また、これから就職活動も始まるので、今自分が知っている分野だけでなく、まだよく知らない分野や業界についても積極的に調べ、視野を広げていきたいです。新しい知識や価値観に触れることで、自分の可能性をもっと広げられると思っています。将来的には、日本だけでなく海外にも住み、異なる文化や考え方に触れたいです。自分が今まで知らなかったことや見たことのない景色、人々の価値観を理解できるようになり、多様な考え方を受け入れられる人になりたいと思っています。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

英語をネイティブみたいに流暢に話せるようにならなきゃいけないというコンプレックスがあるかもしれませんがそうある必要は全くなく、カタコト英語でいいと思います。一番重要なのは相手が言っていることが理解できて、自分の言いたいことをどんな形でもいいので伝えることです。英語が話せる話せないどうこうではなく、行ってみたいのであれば行けばいいと思います。それがプラスに働くかマイナスに働くかはわかりませんが必ず何かしら自分にとって変化をもたらすいい機会になると思います。是非、孤独を知りたいのであればアジア人比率が約5%のセントクラウド州立大学(ミネソタ州)がお勧めです。とはいえ、交換留学でもそれ以外のものであっても基本的には IELTS や TOEFL などの語学資格が必要になるのでそれをいち早く取るべきだと思います。そして今年度出発する学生は手続き、特にビザはいち早くやった方がいいと思います。私はギリギリで、後1日遅かったら留学に行けていなかったという状態だったのでした。